

ネットトラブル！どうする？【予防】と【対策】

～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

1班 かがやき500号(3500E)

安全にネットを利用するために

～予防と対策～

2016. 9. 19

起こりうる問題

個人情報が流出
(特定される)

危険なアプリ
ウイルス
アカウント乗っ取り
チェーンメール

ネット上でのいじめや悪口

感情が伝わりにくい

詐欺

ゲーム依存

予防

人間関係 → 相手への心配り

情報 → 個人情報をもやみに流さない

お金(ゲーム依存) → ルールを決める

その他 → パスワード・メアド等を工夫して設定する

ネットトラブルについての知識を身に付けておく

対策

情報 →プロバイダ責任制限法に基づいた削除依頼

お金(詐欺) →無視・スクリーンショット等で証拠を残す

その他 →パスワード・アカウントの変更

自分だけで悩まず、身近な人に相談する

まとめ

- ・ネットトラブルにおける予防と対策の知識を正しく身に付けてネットを利用する。
- ・もしトラブルに巻き込まれたときは一人で悩まずに、周りに相談して適切に対処する。

ネットトラブル！どうする？【予防】と【対策】

～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

開催地：石川

グループ：

2 班

トラブルを考える

～自分が当事者になりきって考えてみよう～

日付

2016. 9. 19

イントロダクション

自分たちの身の回りにある ネットのトラブルを考えよう ～日常のトラブル、万一のトラブル～

【身の回りで起きた、体験したトラブルはどんなもの？】

【万が一にでも遭いたくないトラブルってどんなもの？】

【自分が被害に遭う、自分が起こしてしまうことの両面を考えよう】

実際にあったトラブル

身近な人とのトラブル

悪口 LINEでの退会のさせあいといじめ

コミュニケーション LINEのやりすぎで会話が減る

表現の仕方 表現がなく相手の誤解を招きやすい

知らない人とのトラブル

個人情報 会員登録によって迷惑メールが来る

出会い系 出会いサイトからの誘拐、暴力etc...

提言まとめ

トラブルについての知識を知り
自分をトラブルの当事者として想像して
これからの行動の良し悪しを考える

知ること 考えること、想像すること

小学生

- ・ 物事の良し悪しを知る
- ・ 相手の気持ちを知る



- ・ 親と話し合い考える
- ・ グループ活動で考える

中学生

- ・ 犯罪や法律について詳しく知る



- ・ 危機感を持たせる
- ・ トラブルの具体例を
見せ想像させる

提言まとめ

トラブルについての知識を知り
自分をトラブルの当事者として想像して
これからの行動の良し悪しを考える

ご静聴ありがとうございました！

ネットトラブル！どうする？【予防】と【対策】

～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

開催地：石川

グループ： アメーバ班

「ネットトラブルの予防と対策」

～個人情報流出を中心に～

日付

2016. 9. 19

事例

- ・ ツイッターなどのアカウントの、のっとり、なりすまし。
- ・ 自らラインのQRコードなどの公開。
- ・ 偽アプリや会員登録からの個人情報の流出。

原因

- **知識や意識が足りてない部分がある。**
- 利用規約をきちんと読まず、理解せずに使用する。
- アプリを発信許可する会社（アップル、グーグル）の審査不足。
- 親世代以上の理解不足。
- 安易な考えでの顔写真の発信。

予防1

- ・ **小学校低学年からのインターネット教室の開講。**
- ・ 人が多いところ（祭り、駅など）でポスターや掲示板などでインターネットの危険性について注意喚起。
- ・ 親世代、祖父母世代へのネット使い方についての説明会の開講。
- ・ 情報を受け取るだけではなく、自分たちからも発信する。

予防2

・企業からの情報発信。

- ・企業側の対策強化。
- ・フィルタリングの強化。
- ・購入する際の年齢制限を設け、注意喚起をする。
- ・警察と企業の協力。

対応策

- 証拠を残す。
- 運営側に削除願いを出す。
- **相談する。**

相談について

- ・ 相談出来る場を知ってもらう。
→テレビCMやポスターで広める。
- ・ 無料で相談できる所を増やす。

まとめ

**どんなに企業や警察が頑張っても
一人ひとりの意識が高くない
限り被害は減らない。**

**なので、注意喚起や情報発信して
被害を未然に防ぐことが大切であ
る。**

ネットトラブル！どうする？【予防】と【対策】

～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

開催地：石川

グループ：

4 班

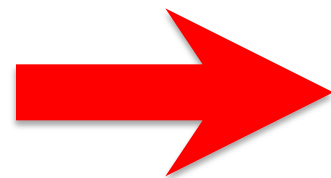
親しき仲にも礼儀あり！！

日付

2016. 9. 19

事例

- 許可なくのせてほしくない写真をSNSにアップロード
- LINEでのけんか⇒ブロック
- Twitterの裏アカウントで悪口
- 既読無視



結果

- 人間関係のもつれ
- いじめ
- 不登校

解決策

小学校などでスマホを
使い体験授業を行うこ
とによってSNSのマナー
やルールを学ばせる

疑似体験例1

タイトル「謝る気持ちはあるの
に…」





14:28



明日香

さっきまで真剣に話し合ってた
んになんで謝罪LINEなん？

14:28

既読 3
14:29

直接言ってよ



ドラ

謝る気あるん？

14:29



水野凜

ちゃんと謝っとるんになんで怒ら
れなダメなん？？

14:29

既読 3
14:30

逆ギレとかありえん



明日香

だからなんでLINEなん？
意味わからん

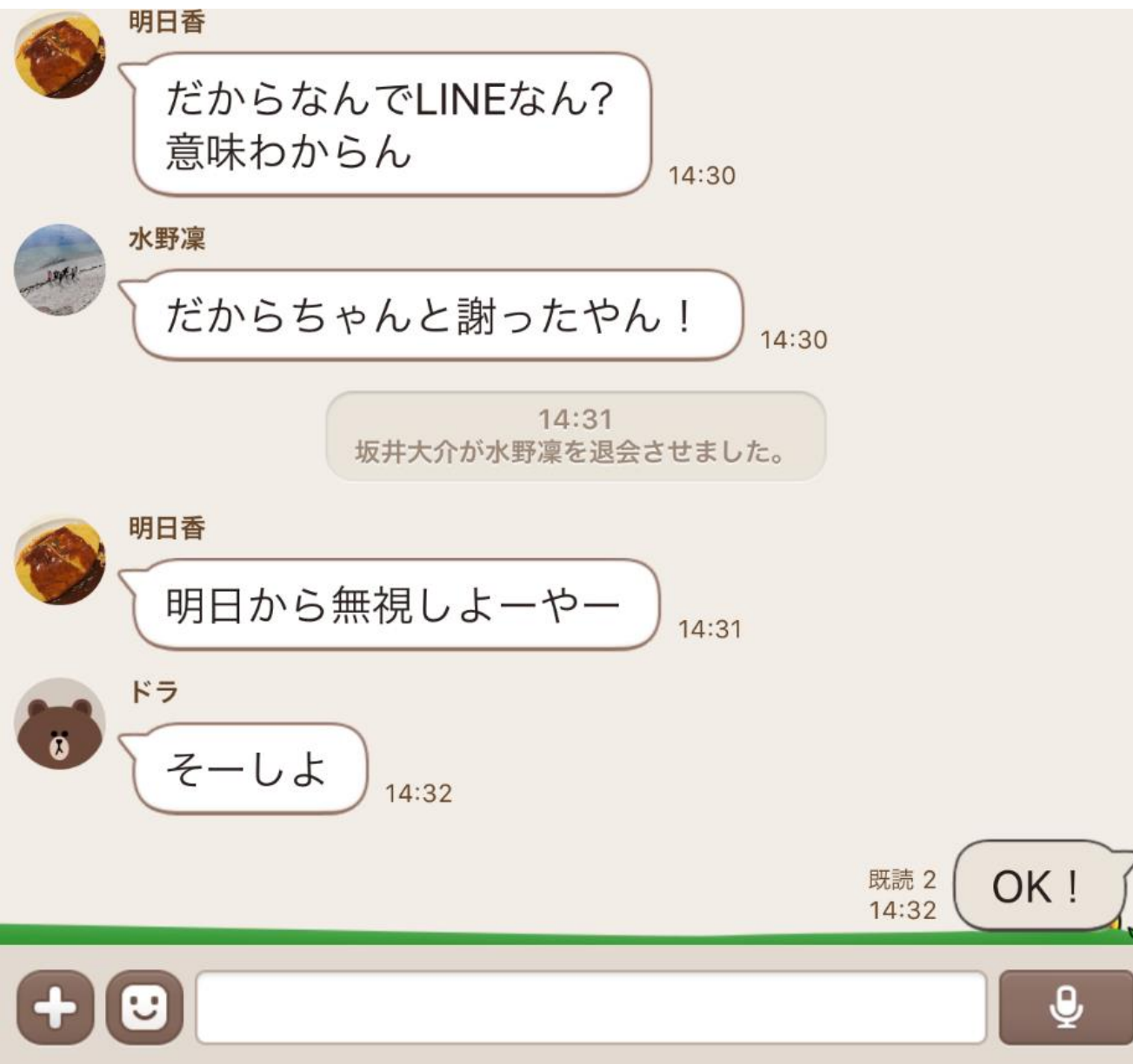
14:30



水野凜







疑似体験例2

タイトル「変顔の行方」

●●●● docomo LTE

14:43

🔒 📶 91% 🔋

< 25

🔒 ICT高校卓球部 2 年 (4)



● ○ ○

今日



水野凜



14:40



水野凜

竹俣の変顔まじうけるwww

14:40



水野凜

みんな見て～！！

14:40



坂井大介

WWWWWW

14:40



●●●●● docomo LTE

14:43

🔒 📶 91% 🔋

< 25

🔒 ICT高校卓球部2年(4)



● ○ ○



竹俣の変顔まじうけるwww

14:40



水野凜

みんな見て～！！

14:40



坂井大介

WWWWWW

14:40



坂井大介

(*`ω´)b

14:40

既読 3
14:41

ちょっとそれ絶対載せんといてって
ゆったやん!!!



水野凜

いいやん別に～面白いもん😂

14:41

既読 3
14:41

こっちは面白くない
ひどい



提言

学校の教育にスマホを
用いた疑似体験の授業
を取り入れる

ご静聴ありがとうございました。



ネットトラブル！どうする？【予防】と【対策】

～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

開催地：石川

グループ： 5 班

本当に知りたいネットトラブル対策

日付

2016. 9. 19

ポケモンGO

（選んだ理由）

- ・歩きスマホをしやすいゲームで、事故も多く起こっている。
- ・自分が気をつけていても他人の危険な動きで事故につながるから。

問題・トラブル

- ・スマホに熱中しすぎて事故を起こす。
- ・夜に、ポケモンGOをプレイしていた大人が畑に落ちた事故があった。

（原因）

- ・ゲームをしていいかどうかの区別。

（真因）

- ・周りが見えていない。

（予防）

- ・歩きスマホ専用の道路を作る。
- ・車のハンドルを大きくする。
- ・実際に体験する。

悪口

（選んだ理由）

- **中高生にとって一番の問題。**
- **自殺者も出てくる。**

問題・トラブル

- ・軽い喧嘩が相手に傷を与える。
- ・小さな悪口が大きないじめになる。

（原因）

- ・直接より文の方が簡単。
- ・「協調＝いいこと」
- ・誰か一人につられて広まる。

（真因）

- ・元の間人間関係がしっかりしていない。
- ・自分に自信がない。→自分の勢力を強めようとする。

（予防）

- ・「やめとけw」などで上手くまとめる。
- ・スタンプで表情を表す。
- ・根拠を聞く。

（対策）

- ・自分の行動、言動を見直す。
- ・信用している友達に相談。

個人情報

(選んだ理由)

- ・年齢に問わず、誰にでもあてはまる身近な問題だから。

問題・トラブル

- ・業者が大量に個人情報をもたらした。
- ・すぐに個人情報を入力するページが出てくる。
- ・人の写真を勝手に上げられる。

（原因）

- ・安易に個人情報載せている人が多い
- ・悪い人が要るといふ事を知らない。

（真因）

- ・インターネットの便利な面しか見ていない。

（予防）

- ・個人情報を入力して送信すると確認ボタンが出るようにする。
- ・実際に体験する。

（対策）

- ・自分一人で抱え込まず親や先生、警察に相談。